

## 令和4年度阿仁川での天然アユ遡上調査

### 【方法】

- ・米内沢頭首工（幅 174m、落差 2.2m）左岸端に設置されている扇形斜路式魚道を通過するアユを目視で係数した。
- ・調査期間は6月15日より6月30日までとしたが、初確認は6月17日であり6月23日以降は増水のため観測ができなかった。
- ・計数は目視不適な日を除き、毎日午後9時から17時までと一日中通して行った。
- ・また適時投網による採捕の実施を県水産振興センターの協力で行った。
- ・頭首工の水叩き及び魚道最上部に水中カメラの設置し遡上状況の観察を行った。

### 【結果】

- ・2022年の通過尾数は28460尾で前2021年の385,000尾と比較して激減した。
- ・通過魚の平均体長は13.2cmで平年値より1.4cm大きかった(図1)



頭首工堤体下に群れる遡上アユ



堤体を越した遡上アユ



投網で採捕した遡上アユ

